

信用金庫を騙る不審なメールにご注意ください

三条信用金庫

【不審メールの概要】

信用金庫を騙る不審なメールが送付された事例が発生しております。フィッシングメールのリンク先のURLを開くと、信用金庫業界のポータルを騙ったフィッシングサイトが開きます。

【不審メールの内容 メール本文（例）】

差出人：信用金庫 <XXXX@xxxx.com>

日時：2025年xx月xx日 xx:xx:xx JST

宛先：YYYY YYYY@YYYY.YY ※YYYYは受信者のアドレス

件名：お取引目的等の確認のお願い（重要）

「信用金庫」と表示されますが、アドレスは不審なものとなります。

xxxxは信用金庫名が記載されています。

平素より、XXXX信用金庫をご利用いただき、誠にありがとうございます。

当行では、お客様に安全で安心な取引環境を提供するため、関係省庁と連携し、特殊詐欺防止やマネー・ローンダリング対策を強化しています。

このたび、犯罪収益移転防止法及び金融庁のガイドラインに基づき、定期的にお取引目的等の確認を実施しております。お客様の情報をご確認いただくため、以下のURLからご対応をお願い申し上げます。

【確認のお願い】

2025年2月26日までに、下記リンクよりご自身の情報をご確認いただきますようお願い申し上げます。

▼お取引目的等の確認

<https://xxxxxxxxxx.com>

xxxは不審なサイトのドメイン名等です。

ご確認後は、通常通りお取引いただけますが、期日内に確認が完了しない場合、アカウントに制限がかかる場合がございますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

お手数をおかけいたしますが、安全で安心な取引環境を維持するため、ご協力をお願い申し上げます。

今後とも、XXXX信用金庫をよろしくお願い申し上げます。

xxxxは信用金庫名が記載されています。

不審なメールを受信した場合は、以下の点にご注意ください。

・本文中のリンクをクリックしない

フィッシングサイトに誘導され、IDやパスワードを盗まれたり、ウイルスに感染したりする可能性があります。

・添付ファイルを開かない

ウイルスに感染する可能性があります。

・返信しない

ウイルスを送りつけられる等、更なる攻撃を受ける可能性があります。